

○健康増進計画および自殺対策計画（案）にかかるパブリックコメント意見と対応一覧

連番	該当ページ	意見	市の考え	計画への反映
1	P1 もしくはP4	健診の受診率が高くなったを入れてもよいのでは.	H30年度の受診率はこれまで最も高くなっています。今後も受診率の向上に取り組んでいきます。	P1の計画の成果を修正
		医療費（国民健康保険）の伸びは近年抑えられているを入れてもよいのでは.	医療費は、年度ごとに変動が見られ、平成29年度では減少しましたが平成30年度では増加しています。	P10の表に平成30年度の医療費を追加
2	P10	標準化死亡比のタイトルが位置ずれしてP9に入っている		修正
3	P15	「携帯」でのメールがP26の5行目では「スマホ」になっている。スマホにまとめてもよさそう。P58以降の少年期の携帯・スマホ利用率のほうも同様に検討されたい。	「スマホ」に修正。ただし、P58以降については、アンケート項目となっているため、修正しない。	P15、25修正 P58以降は修正しない
4	P26	スマホやネットメディアに対して悪感情が多くてじゃっかん危機感を抱いた。新しい文化に対応できていない世代が主導権を握っていると、どこまでいっても昭和から脱却できない。	スマホやネットメディアが健康に及ぼす影響について、使い方をはじめとした正しい知識の普及が必要と考えます。	
5	P27	育児は夫や家族知人の協力を得るとともに」に関して、夫は協力する立場ではなく、主体的な立場では、という認識。母親の目線で語りすぎていないかというところが現	ご意見をいただいたように、育児において夫は協力する立場ではなく主体的な立場です。母親だけを支援するのではなく、子育て中の家庭を地域全体で見守り支援していけるよう、	修正

		場でどう見えるか、地域性？ 同様に、母親が孤立するというのも少し引っかかるが、それが現場で見えた一般的なすがたなのだろうか	取り組んでいきたいと思いません。	
6	P35	横断的な予防・健康づくりの推進には、未病や予防医療といった概念を加えてもよいかもしれない	人生 100 年時代を迎え、健康か病気かという二分論ではなく健康と病気を連続的に捉える「未病」の考え方などが今後重要になると思います。	P36 の施策に追加
7	P65	裸眼視力は中学生のほうが悪い？ 高校時代に視力が回復するというのは聞いたことがない。視力の悪い子は勝高ではなく福井の学校へ進学しているから？ 説明や考察が欲しいところ。	高校生の視力データ（P65 図 24）について、「矯正視力」であることを追記	修正
8	P67	中学生男子の貧血判定が増加しているが、体重が減ってきていて従来設定されているヘモグロビンの正常値に届かないではという研究もある（学校における貧血検診の現状と今後の展望 前田美穂, 2016）ここも、この情報をベースに栄養計画等立てられることもありえるため、説明や考察があったほうがよさそう。	中学生は、急激な筋肉や骨格の成長により貧血になりやすい状況ととらえています。 正常値については、今後の国等の動向を注視していきます。	
9	P78	図 24 の外来の①～③の図と凡例が異なる。	凡例内の数字は、件数でグラフは医療点数を示しています。わかりにくいため注釈をつけます。	修正